

導入事例

AccentCare 社が自動化によって医療を合理化し、 患者の転帰を改善

組織概要

AccentCare 社は、急性期を経過した患者のための全国的な医療プロバイダーで、業界で 50 年以上の実績を誇っています。

結果

**33 万
7,000**

処理したレコード数

10 万ドル

1 年目の削減額

5.6

年間で削減された FTE

“

33 万 7,000 通のファックスを手動で送信しなければならなかったでしょう。1 つのシンプルな事例が大きな価値をもたらしています。

Jason Woodward 氏

エンタープライズオートメーション担当ディレクター





課題

AccentCare 社は、従業員の大半を最前線に配置し、ごく少数の事務スタッフで事業を運営しています。同社は買収によって事業を拡大し続けながら、最高レベルの患者ケアを提供したいと考えています。しかし、少数のスタッフでは担いきれないほど事務作業の負担が大きくなり、その結果として事業に影響が出るおそれがあると経営陣は認識しています。

ソリューション

インテリジェントオートメーションは、医療記録や業務買収に伴う手動の事務作業に対応する最適なソリューションでした。オートメーションは、バックオフィスの業務を滞りなく進行させるだけでなく、大幅なコスト削減を実現するためにも不可欠なツールとなりました。

自動化されたプロセス

- 医療記録
- 患者のケア移行
- イリノイ州の適格性契約義務
- 電子訪問検証 100A
- 電子訪問検証 100B



オートメーション・エンジニアウェアを選択した主な理由は、簡単に使用を開始できることです。その点で最高の選択肢です。

Jason Woodward 氏

エンタープライズオートメーション担当ディレクター

事例の概要

AccentCare 社のインテリジェント オートメーション戦略は、「徐々に進めてから実行に移す」というものでした。同社は複雑な問題に対処する前に、多くの人手を要する手動タスクと、ルールベースのプロセスのオートメーションに取り組みました。

多くの人手を要し、オートメーションによって同社が非常に大きな成果を上げることのできた手動の事例の1つは、患者のケア移行に関わるものです。同社は新規事業の買収により、数千人の新規患者の記録を移行する必要がありました。そのためには、臨床医は誰か、どのような薬をどれだけ服用しているかなど、膨大な量の患者情報を手動で入力する必要がありましたが、AccentCare 社はこのプロセスを自動化して1万人の患者の記録を移行し、10万ドルのコストを削減しました。

もう1つの重要な事例に、患者の適格性の検証があります。AccentCare 社が事業を運営する31州の1つであるイリノイ州は、特定の人口層の患者の適格性を毎月検証することを契約上義務付けています。同社は、外部のWebサイトをチェックし、患者名簿内の誰が適格かを検証し、Excel スプレッドシートを参照して、不適格になった患者をまとめた除外ファイルを生成するオートメーションソリューションを開発しました。そこから、チームは次のステップに進むことができます。この事例において、オートメーションの価値は、必ずしもコスト削減やFTEに由来ものではありませんでした。AccentCare 社は、契約上の義務を迅速に遵守するというメリットを得たのです。

こうした事例や同様の事例で、AccentCare 社のオートメーションプログラムは大きなROIと推進力を生み出しています。同社は現在、組織全体にオートメーションの取り組みを拡大する体制を整えています。

今後の展望

次の段階として、AccentCare 社は、財務や人事などの新たな部門にオートメーションを拡大していく計画を立てています。こうした取り組みを通じ、主要な関係者のために業務のダッシュボードを作成し、オートメーションに関する指標を簡単に参照できるようにする予定です。また、従来のオートメーションをオートメーション サクセス プラットフォームへリプラットフォームすることも計画しています。これにより、長期的な安定を確保し、すべてのプロセスを1つのプラットフォームに統合して、サポートと機能の効率化を目指します。こうしたインテリジェント オートメーションへの関心の高まりを受け、同社はAARIを統合し、ビジネス ユーザー向けの市民開発者プログラムを立ち上げたいとも考えています。

Automation Anywhere について

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォースプラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere  www.automationanywhere.com/jp  contact_japan@automationanywhere.com

 @AutomationAnwJP  www.facebook.com/AutomationAnywhJP

Copyright © 2024 Automation Anywhere, Inc. Automation Anywhere, A のロゴ, Automation 360, AARI, A-People, IQ Bot, Bot Insight は、米国およびその他の国における Automation Anywhere Inc. の商標・サービスマーク、または登録商標・サービスマークです。本書に記載されるその他の製品および会社名は識別のみを目的としており、それぞれの所有者の商標である可能性があります。